

霧島市地域包括ケア・ライフサポートワーカー活動報告書【3月分】

氏名	今吉 隆	4期生	6班	事業所名	佐藤医院 通所リハビリテーション
<p>① 地域の方々からの介護・生活相談                  現在、より身近な相談窓口として定着するために、「てっきり私だけかと…」(仮)という広報(パンフ)を作成中。訪れた方々を相談援助→最適な資源(デイケア・デイサービス等)や人材(ケアマネ・民生委員・自治会長等)へニーズ充足のために橋渡しし支援していくのが目的である。</p> <p>② 自治会活動・地域ボランティア活動の参加・連携                  前段階として、各地区の自治会長の連絡先のリストアップ、その他の人脈作りの為の名刺作成を計画中</p> <p>③ 介護予防教室、サロン、食事会、家族会等の開催                  サロンの見学を計画予定(実態とクライアントのニーズの把握及び自己紹介が目的)</p> <p>④ 認知症サポーターの養成、小中学校への福祉教育、介護者教室の開催                  今後活動していくための目的を決定する。主に、小中学校への福祉教育、介護者教室の開催に絞って、まず福祉教育では「認知症への偏見、誤解の解消」をテーマにして講話を行うことを目標に今後プランニングしていく。介護者教室の開催については対象者のリストアップからだと考えているが、日々の相談援助の中からそのニーズを持つ方々を見つけていくような形になる予定である。</p> <p>⑤ 「私のアルバム」の普及・啓発                  デイケアにて利用者の方々を対象にした講話を通じて「私のアルバム」の理解促進と作成までサポートをするために、そのプログラムを作成中                  例：・認知症とは？                  ・ならない(予防する)ために                  ・なってしまったら                  ・「私のアルバム」霧島市の取り組み                  ・まず自分の好きなものをあげてみよう 等</p> <p>⑥ グループ活動                  連絡をとり、各々の活動についての情報交換やアイデア交換を行う(電話)</p> <p>(今後の活動予定又は課題等)                  相談がきたら即何かしらの対応が出来るように、まずは各方面への人脈作り(名刺交換と活動内容の紹介)を行なっていく予定である。</p>					

※翌月10日までに、霧島市地域密着型事業者連合会事務職に提出(郵送・メール・FAX可)する事